

# press release

## 全盲ランナー高橋勇市さん、ムンバイでフルマラソンを快走 スタンダードチャータード銀行主催グレイテスト・レース・オン・アースに出場 視覚障害についての意識を高めるための活動に参加

2009年1月23日

スタンダードチャータード銀行(本店:ロンドン、CEO:ピーター・サンズ/東京支店:千代田区 CEO:パトリック・ジロ)が主催する国際リレーマラソン、グレイテスト・レース・オン・アース(GROE)のムンバイレースが2009年1月18日開催され、パラリンピックマラソン金メダリストである高橋勇市さん(43歳)が参加、フルマラソンをガイドランナー2人とともに完走しました。



GROEは、ナイロビ、シンガポール、ムンバイ、香港の4都市で開催されるマラソンでチーム総合タイムを競う唯一のリレーマラソンです。従来個人競技であったマラソンを、4人がひとつのチームとなり、各人が各マラソンに参加するチームスポーツとして2003年から開催されています。このレースの勝利のかぎとなるのは、パートナーシップ、チームワークであり、それはスタンダードチャータード銀行のコアバリューでもあります。今回のシリーズで5回目を数え、ナショナルチームが24カ国から男女計36チームが参加しています。

また、今回、GROEは初めて当行が推進する回避可能な視覚障害問題に取り組む“Seeing is Believing”プログラムと連動しており、高橋勇市さんをはじめ、北京パラリンピック金メダリストであり世界記録保持者の祁順(Qi Shun)さん(香港レースに出場)などがともに視覚障害者(VI)オールスターチームを結成、“Seeing is Believing”親善大使として、当プログラムについての意識を高めるために、レースに出場しています。

高い気温と湿度のムンバイで1000人を超える参加者のもと行われたフルマラソンのレースで、高橋勇市さんは、30キロ地点まで菅原寿和さん、またその後を妻である高橋嘉子さんの伴走のもと、フルマラソンを3時間3分55秒で完走しました。高橋さんはレースを振り返り、次のように述べています。



「GROE ムンバイレースの完走は、私の経験の中で、最も達成が困難であったことのひとつです。猛暑のうえ、コースが込み合っていたので、伴走者は、私がコースからはずれないよう、特別な注意を払わなければなりません。しかし、このような厳しい条件下で、3時間余りで完走できたことをとてもうれしく思うと同時に、誇りに思います。また“Seeing is Believing”への意識喚起という大義のために参加できたことを、うれしく思います。GROE はマラソンをチームスポーツとして行う画期的で、素晴らしいプログラムです。今回インドで多くの興味深い人々と知り合えたので、来年もぜひ訪れてみたいです」

高橋さんは今回のムンバイ滞在において、“Seeing is Believing”親善大使として、“ムンバイアイケアキャンペーン”の実施サイトであるロータス眼科大学病院、カレッジ、ビクトリア・メモリアル・スクール(盲学校)、ダラヴィ・アイキャンプを訪問しました。同キャンペーンは、ダラヴィ(アジア最大級と言われるムンバイのスラム街)に住む人々の目の屈折異常問題(インドにおける失明の大きな要因)を改善しようとする活動です。施設訪問の際、貧しい人々に眼鏡を配るパイロットプランのために“Seeing is Believing”から助成金 10 万ルピーの小切手が高橋さんから渡されました。

この訪問について、高橋さんは次のように話しています。

「このような恵まれない人々に無料で治療や処置を施すことは、すばらしいことだと思います。世界には、多くの回避可能な視覚障害者がいます。その人たちが、適当な処置により目が見えるようになるよう、日本でもより多くの人にその現実や、“Seeing is Believing”について知ってもらい、サポートしてもらうことを望みます」

高橋さんは、さらに視覚障害者へのアドバイスとして、「私は最初に視力を失ったとき、とても落ち込みましたが、今は人生を精いっぱい生きることばかりを考えています。ランニングを始めてから、ゴールや、かなえたい目標ができて、人生がよい方向に変わりました。何より大切にしてほしいのは、夢をあきらめずにゴールに向かって歩み続けることです」とコメントしました。

スタンダードチャータード銀行東京支店 CEO パトリック・ジロは、「2004 年以来、東京支店がスポンサーシップを続けている私たちのパートナー、アキレストラッククラブのメンバーでもある高橋勇市さんが、過酷な条件下でのムンバイレースを完走し、またインドの多くの視覚障害者へ勇気を与えてくれたことを、とてもうれしく思います」と述べています。

世界では 5 秒に 1 人が失明していますが、その 75%は比較的簡単な手段により回復、予防が可能です。例えば、1米ドル(50 ルピー)あれば、子供に視力の発達に欠かせない十分なビタミンAを買うことができ、また 33 米ドル(1650 ルピー)あれば白内障の手術が可能です。GROE を通じて集められた募金は、世界中の人々の生活に大きな影響を与えることとなります。

GROE は、2月8日(日)香港にて最終レースを迎え、VI オールスターチームからは祁順さんが出場します。またGROE4 レースに、78 人のスタンダードチャータード銀行のスタッフが、Seeing is Believingのために、ハーフマラソンチャレンジに参加しています。GROEの詳細と、募金方法については次のサイトをご覧ください。  
[www.seeingisbelieving.org.uk/groe](http://www.seeingisbelieving.org.uk/groe)

当件に関するお問い合わせは下記にて受け付けます。

森田 早智  
スタンダードチャータード銀行 東京支店  
コーポレートアフエアーズ部  
Tel: 03-4360-8737 / Fax: 03-4360-8897  
[Sachi.Morita@standardchartered.com](mailto:Sachi.Morita@standardchartered.com)

クリストファー・ドミター  
スタンダードチャータード銀行 東京支店  
コーポレートアフエアーズ部 部長  
Tel: 080-1037-6223 / Fax: 03-5511-9333  
[Christopher.Domitter@standardchartered.com](mailto:Christopher.Domitter@standardchartered.com)  
(日本語で対応します)



(参考資料)

**グレイテスト・レース・オン・アース 2008/2009**

今期で5回目を迎えるスタンダードチャータード銀行主催の「グレイテスト・レース・オン・アース(GROE)」は、4人のチームで1人ずつ、過酷なレース条件といわれるナイロビ、シンガポール、ムンバイ、香港の4都市で開催されるマラソンを走り、総合タイムを競う唯一の国際リレーマラソンです。

マラソンは伝統的な個人競技ですが、GROEにおいては創設以来、チームスポーツとして行われています。

レースが行われる世界屈指の4都市は、マラソンランナーにとり、もっともチャレンジングな環境といわれています。ナイロビの標高の高さ、シンガポールでは湿度の高さ、ムンバイでは暑さ、そして香港では厳しい上り坂が選手を苦しめます。

- ナイロビ・アフリカ(標高1600m超の最高値レース) 2008年10月26日
- シンガポール(シンガポール島1周レース) 2008年12月 7日
- ムンバイ・インド(ムンバイにおける歴史的レース) 2009年 1月 18日
- 香港(香港の港を横断するレース) 2009年 2月 8日

これらの厳しいレースを最後まで戦い抜くためには、スタンダードチャータード銀行のコアバリューでもあるパートナーシップ、チームワーク、信頼、勇気が求められ、これらが勝利のかぎを握ることになります。

**Seeing is Believing (視覚障害者支援プログラム)**

Seeing is Believingは回避可能な視覚障害をなくすためのスタンダードチャータード銀行のグローバルな取り組みであり、国際失明予防協会(IAPB)とのパートナーシップにより推進しています。IAPBは視覚障害の問題に取り組んでいるNGOの包括的組織です。2020年までに回避可能な視覚障害をなくそうというグローバルキャンペーン'Vision2020-The Right to Sight'として、世界保健機構(WHO)とともにスタートしました。

Seeing is Believingでは、今までに視覚障害のための募金1700万米ドルを集め、2014年までにさらに2000万米ドルを集めることを目指しています。Seeing is BelievingはVision2020のプログラムのためにIAPBを通じて最大の貢献をしています。Seeing is Believingへの詳細にはついては、以下のサイトからご覧ください。

[www.thegreatestrace.com](http://www.thegreatestrace.com)

Seeing is Believingにおいて、スタンダードチャータード銀行は目標募金額2000万米ドルに対して同額の寄付を約束しています。

**高橋勇市(たかはし ゆういち)さん**

1965年6月生まれ。アテネパラリンピックフルマラソン金メダリスト。全盲ランナー

2003年福知山マラソンで優勝、2004年かすみがうら大会で2時間37分43秒という世界記録を樹立(当時)、アテネパラリンピックで男子マラソン金メダル(2時間44分24秒)、2008年かすみがうら大会で優勝

2008年北京パラリンピック日本代表としての男子マラソンへ出場。前大会を上回る2時間43分38秒という記録を出すも、今大会からの全盲と弱視ランナーが同じカテゴリーになったため、16位となる(全盲の中では2位)

(株)アイ・ティ・フロンティア(東京都中央区)にて企業内理療師兼CSRアドバイザーとして勤務



### **アキレストラッククラブについて**

アキレストラッククラブは、視覚障害者を含めた身体と心に障害をもつランナーと一般市民が共にランニングを楽しむためのランニンググループです。スタンダードチャータード銀行は、2004年10月に視覚障害のグループをサポートすること、視覚障害についての意識を高めることを目的に、スポンサーシップ契約を結びました。以来2008年まで、当行主催 Greatest Race on Earth (GROE)のひとつ、香港で行われるマラソン大会に、毎年アキレストラッククラブの視覚障害者ランナーと伴走ランナー10名程度が参加、当行スタッフがボランティアとして同行、サポートしてきました。アキレストラッククラブは、わたしたちのパートナーとして、地域への貢献活動や、回復可能な視覚障害者支援プログラム Seeing is Believing の募金活動に協力しています。

### **スタンダードチャータード銀行ーアジア・アフリカ・中東地域における先駆者として**

スタンダードチャータード銀行の最終持ち株会社であるスタンダードチャータード PLC は、ロンドン証券取引所ならびに香港証券取引所に上場し、時価総額ベースで FTSE100 構成銘柄の上位 25 社にランキングされています。ロンドンに本拠地を置く当行グループは、創立以来 150 年以上の歴史を誇り、世界で最もダイナミックな市場ーアジア・アフリカ・中東地域における先駆者として事業展開しています。また、この 5 年間で収利益共に 2 倍強の成長を達成いたしました。これは事業母体からの収益成長(オーガニック成長)に加えて買収事業の後押しによるものです。

スタンダードチャータード銀行は、お客様のニーズに注力した世界最高のインターナショナルバンクを目指しています。当行グループが計上する営業収益および営業利益の 9 割以上は、アジア・アフリカ・中東地域で事業展開するホールセールバンキング・コンシューマーバンキング両部門の事業収益から創出されています。また、世界 70 カ国以上で 1,750 店舗を展開するグローバル事業ネットワークを有し、その市場やビジネスにおける飛躍的な成長により国際的なキャリア構築の機会を生み出しているのです。

当行グループでは、ステークホルダーである皆様の「真のパートナー」として長期的視野に立ったサステナビリティ(持続性)のある事業構築に取り組む傍ら、高いレベルでの企業統治(コーポレートガバナンス)を保持すると共に、社会的責任を果たし、環境保護と多様性のある人材育成にも力を注ぐことで、世界中の信頼を勝ち得ています。現在、115 以上の国籍により構成される総勢 75,000 余名の行員(その約半数は女性)を擁し、上級管理職の国籍は 60 に及んでいます。

### **日本・アジア地域におけるスタンダードチャータード銀行について**

日本におけるスタンダードチャータード銀行の歴史は、横浜にはじめての駐在員事務所を開設した1880年にさかのぼり、今年で129年となりました。現在では、東京支店(千代田区・山王パークタワー)および丸の内支店(千代田区・岸本ビル)において約290名の従業員を擁しています。スタンダードチャータード銀行は、アジア・アフリカ・中東の各地域で投資事業を展開する日本の企業法人・金融法人のお客様向けにホールセール(大口金融)、カスタディ、トレジャリー、トレードファイナンス等の金融サービスを提供するほか、2005年には個人のお客様向けに「プライオリティバンキング」部門を開設し、さらなる成長を続けています。

世界におけるスタンダードチャータードのウェブサイト(英語): [www.standardchartered.com](http://www.standardchartered.com)

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(日本語): [www.standardchartered.co.jp](http://www.standardchartered.co.jp)

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(英語):

[www.standardchartered.co.jp/index\\_english.html](http://www.standardchartered.co.jp/index_english.html)